

授業に関するアンケート（2018 年度春学期・学部） 実施結果に対する授業評価報告

- ・授業アンケート結果の数値や「教員コメント」に基づいて、学科等の総括を概ね 4 ページ以内でご記入ください。
- ・原則として、すべての項目にご記入ください。
- ・可能な限り、箇条書きでご記入ください。

学科等
日本語日本文学科

（1）授業実施に関する質問結果について

1. 授業内容はシラバスに合っていましたか。
平均を上回り、概ね良好な結果であった。学生の理解度に応じてより適切な構成に変更した場合もあったようであるが、そのような場合には今後も柔軟に対応することが良い。
2. 受講生の理解度を確かめながら授業が進められていましたか。
平均を少し下回るが、学科間順位 6 位で、一部の授業を除き、概ね標準的な評価がなされていた。リレー講義では評価が低くなるが、大講義ゆえ仕方ない部分があるとはいえ、今後の工夫が望まれる。
3. 授業レベルは自分に合っていましたか。
学科間順位 8 位で、やや低い評価であった。各教員努力するよう努めているが、設問の在り方から、高かったのか低かったのかかわからないという意見があった。
4. 教員からの一方向的な授業ではなく、教員と受講生又は受講生同士の双方向性に工夫がされていましたか。
平均を少し下回る評価であるが、リレー講義をはじめ、人数の多い講義では評価が低くなるが、授業の性質上やむを得ない場合もある。また、一方的に聞くことで知識を得ることも必要である。工夫の余地のある場合は、教員間でも情報を共有しあってさらなる改善を試みたい。
5. 提出物に対するフィードバック（採点、添削、マナビーでのコメント、チェック後の返却など）は効果的に行われていましたか。
学科間順位 8 位で、さらなる改善が必要である。ただし、レポートに対して詳細なコメントをつけて返却しているが、それはアンケートの終了後のことであるという意見が複数見られた。この時期のアンケートでは評価すること自体無理であると考え。
6. 言葉による説明だけではなく、受講生の理解を促進する工夫がなされていましたか。
概ね良好である。学科の性質上、言葉による説明が中心になるのはむしろ当然であると考え。努力したいという回答もいくつか見られたので、学科で情報を共有しあい、改善できる部分は改善していきたい。
7. 自主学習を促す工夫がなされていましたか。
他学科と比べても評価が低く、さらなる改善が必要である。結果がすぐに問われないという教科の特性もあり、また、従来は促すまでもなく自主学習をしていたところが、やや学生が受身になってきていることを教員も察知する必要があるのではないか。なお、発表に際して自主学習をせざるを得ない仕組みにすることで効果を上げているという報告もあった。学科にて情報を共有して改善に努めたい。
8. 工夫してほしいと思ったことを選んでください（複数選択可、なしも可）。
私語や話し方のほか、マナビーや配布資料などいくつかの指摘があった。しかし、いずれも詳細がわからないので、どのように工夫してほしいのか、まったくわからない。個別の記述を促すアンケートの工夫が必要である。

（2）この授業の学修行動に関する質問結果について

9. この授業の予習、復習、自主学習に 1 週当たり平均どれくらいの時間をかけましたか。 ※学内外を問わず授業に間接的に関係のある学習を含む。ただし、授業時間は除く。
全学で最も短い、ほとんどの授業で最終レポートに取り組む前にアンケートが行われる点、授業外の課題への取り組みを学生が換算していないように思われる点が影響しているように思われる。一時にレポートが集中することのないよう、中間の課題等に分散する工夫が必要とも考えられる。
10. あなたはこの授業に関して積極的に意見を述べたり質問をしたりしましたか。
全学的に見ると、あまり積極的な態度をとれなかったと評価している。学生がおとなしいという特性もあるが、実際には、科目により活発に質疑ができたものと、ほとんどなかったもの、質問紙が有効活用されていたケースなど、さまざまであったようである。活発であるだけが良いとも限らないが、学科で情報を共有していきたい。

11. あなたはこの授業の分野又は関連分野の学習を更に深めたいですか。
平均と比べると 0.7 ポイント下回り、全学的にも下から 2 番目の評価である。学科で原因を探り、授業内容の改革も含めて、学生の興味関心を喚起できるように努力していきたい。
12. あなたがこの授業を履修した理由は何ですか（複数選択可）。
他学科に比べて、授業内容で選んでいる学生が多かった。学生の期待にこたえる必要がある。

（3）この授業の到達目標に関する質問結果について

13. 到達目標を達成しやすいように指導がなされていましたか。
概ね達成できていると評価された。
14. あなたは到達目標を達成できたと思いますか。
全学平均をやや下回っているのでさらなる改善が必要であるが、上を望めば際限がないという教科特性も一因となっていると考えられる。やればやるほど、必要なことが見えてくるというのは良い面でもあるが、一部の授業については、到達目標をわかりやすく具体的に提示することで改善できる可能性もある。
15. DWCLA10 の内、この授業の履修を通してその獲得や向上に役立ったと感じられるものをすべて選んでください（複数選択可、なしも可）。
思考力、分析力が圧倒的に多かった。卒業研究の執筆につながるものであると考える。リーダーシップ、自己実現力を涵養することが課題である。

（4）その他

改善点について、具体的にこういった方向に改善すればよいのかわからないところがあった。 全体的に高く評価されているが、他学科と比べるとまだまだ改善の余地があると思われるので、学科で共有して改善につとめたい。
